

第 2 号通信

(2022 年 10 月 1 日)

日本広告学会
第 53 回全国大会ご案内
[大会プログラム・大会参加申し込み方法]

大会統一論題
SDGs と広告のこれから
—社会的課題への接近と広告の役割—

日本広告学会第 53 回全国大会
主催校 東海大学（オンライン開催）

2022 年 11 月 11 日（金）～13 日（日）

大会運営委員長 東海大学 小泉真人
大会運営委員会事務局 東海大学文化社会学部広報メディア学科
小泉真人研究室内
〒259-1292 神奈川県平塚市北金目 4-1-1
代表) 0463-58-1211（内線 3071） jaa53rd.tokai@gmail.com

はじめに ～ご挨拶～

日本広告学会第 53 回全国大会は、新型コロナウイルス（Covid-19）の影響に鑑みて東海大学を主催校として予定通りオンラインにて開催致します。大会日程は 2022 年 11 月 11 日（金）から 11 月 13 日（日）までの 3 日間を予定しています。

統一論題では、「SDGs と広告のこれから—社会的課題への接近と広告の役割—」と致しました。現在、SDGs（Sustainable Development Goals）は企業経営から広告・広報における企業コミュニケーションまで様々な議論が行われています。いまや人々の価値観が大きく変容しようとしている現代社会の中で、今後の広告の在り方、進むべき方向性とはどのようなものか、様々な立場・視点から議論が行われる大会になるよう最善を尽くして参ります。

本大会を開催するにあたり、公益財団法人吉田秀雄記念事業財団様、公益社団法人日本アドバタイザーズ協会様にご支援を賜りましたこと、ここに厚く御礼を申し上げます。

2022 年 10 月 1 日

日本広告学会第 53 回全国大会
大会運営委員長（2022 年度）小泉真人
（東海大学文化社会学部広報メディア学科）

1. 大会統一論題（大会テーマ）

SDGs と広告のこれから

—社会的課題への接近と広告の役割—

現在 SDGs（Sustainable Development Goals：2016 年～2030 年までの 15 年間で、国連加盟 193 カ国が達成するために掲げた 17 個の目標と 169 のターゲット）は、企業経営からマーケティング活動、さらには広告・広報における企業コミュニケーション活動まで様々な視点から研究や活動が展開されており、いまや社会的にも大きなインパクトを持つようになってきています。

今日のコロナ禍において、SDGs の社会的影響の高まりが、生活者の中にサステイナブル（持続可能）な消費行動への関心を高めています。また SDGs に関連する広告・広報コミュニケーション活動の展開によって社内外のステークホルダーとの信頼関係が促進される傾向にあるとも言われています。企業においてはブランドパーパス（社会的存在意義）への取り組みとともに、社会的課題を解決するためのテーマの一つとして、広告の中で SDGs が取り上げられるようになってきていると考えられます。

しかしながら、このような社会的状況の中で、広告コミュニケーションによって SDGs をうまく推進している企業とそうでない企業が出てきているのではないのでしょうか。積極的に社会的課題を解決する企業への要望やニーズが社会的に高まっている現在、SDGs への取り組みを今後、どのように企業経営あるいは広告コミュニケーションの中で展開していくべきでしょうか。

本大会では社会的課題に対して、どのように向き合っていくべきか、広告研究の視点のみならず多面的な視点から、今日の SDGs と広告コミュニケーションのあり方について、企業を取り巻く環境変化を踏まえながら、さまざまな研究・発表・討議ができればと考えています。

2. 日程（すべてオンライン開催）

2022年11月11日（金）～11月13日（日）

- ・11日（金）理事会、各種委員会（関係者に本部又は各委員長から別途お知らせします）
- ・12日（土）基調講演、シンポジウム、会員総会等
- ・13日（日）自由論題報告、研究プロジェクト報告、ワークショップ等

3. 基調講演・シンポジウム

<基調講演1>

「100年前から、SDGs発想。クロコ企業の広告コミュニケーション」

講演者 内田陽子（うちだ・ようこ）氏

（日本ガイシ株式会社 コーポレートコミュニケーション部
グループマネージャー）

（略歴）1991年日本ガイシ入社。報道以外の広報と広告全般を担当。1997年に統合報告の前身である環境報告初号を制作、2005年日本国際博覧会（愛・地球博）の企業パビリオン出展・運営、100周年記念プロジェクトなどを推進。

<基調講演2>

「社会課題とコミュニケーション」

講演者 並河進氏（なみかわ・すすむ）氏

（株式会社電通 カスタマーエクスペリエンス・クリエイティブ・センター
センター長/エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター）

（略歴）1997年電通入社。社会課題を解決するプロジェクトを数多く手がける。『Social Design』（木楽舎）、『Communication Shift 「モノを売る」から「社会をよくする」コミュニケーションへ』（羽鳥書店）他著書多数。

<シンポジウム>

「SDGsと広告のこれからー社会的課題への接近と広告の役割ー」

パネリスト：内田陽子氏、並河進氏、山崎方義（愛知産業大学）

モデレータ：佐藤達郎（多摩美術大学）

4. 大会プログラム

【11月11日（金）および12日（土）の大会プログラム】

11月11日（金）各種委員会、理事会	
14:00-16:00	各種委員会の開催方法につきましては、関係者に各委員長から別途お知らせします。
16:00-18:00	理事会の開催方法につきましては、関係者に本部事務局から別途お知らせします。

11月12日（土）統一論題報告、会員総会等	
	※各報告、総会はオンライン（Zoomウェビナー）で配信致します。 ※詳細はマニュアルをご覧ください。
10:00-10:10	開会挨拶（10分） 小泉真人（第53回全国大会運営委員長/東海大学）
10:10-10:25	新会長挨拶（15分） 石崎徹（日本広告学会会長/専修大学）
10:25-10:30	準備（5分）
10:30-11:20	基調講演1（50分） 「100年前から、SDGs発想。クロコ企業の広告コミュニケーション」 内田陽子氏（日本ガイシ株式会社 コーポレートコミュニケーション部 グループマネージャー）
11:20-11:30	休憩（10分）
11:30-12:20	基調講演2（50分） 「社会課題とコミュニケーション」 並河進氏（株式会社電通 カスタマーエクスペリエンス・クリエイティブ・センター センター長/エグゼクティブ・クリエイティブ・ディレクター）
12:20-13:30	お昼休み（70分）
13:30-14:30	シンポジウム（60分） 「SDGsと広告のこれからー社会的課題への接近と広告の役割ー」 パネリスト：内田陽子氏、並河進氏、山崎方義（愛知産業大学） モデレータ：佐藤達郎（多摩美術大学）
14:30-14:40	休憩（10分）
14:40-15:30	クリエイティブ委員会報告（50分） 「第3回 学生広告クリエイティブ賞」審査結果 井上一郎（江戸川大学） 工藤拓真（BRANDFARM）、三浦優（電通）
15:30-15:40	休憩（10分）
15:40-17:40	会員総会（120分）

【11月13日（日）の大会プログラム】

11月13日（日）自由論題報告、研究プロジェクト報告、ワークショップ等		
	午前の部：自由論題報告（各30分） ※○（代表研究者） 午後の部：研究プロジェクト報告（30分）、ワークショップ（40分） ※各報告はZoom（ミーティング）で配信致します。	
	午前：第1会場	午前：第2会場
10:00-10:10	司会：小泉秀昭（立命館大学）	司会：田部溪哉（城西大学）
10:10-10:40	東京2020オリンピック・パラリンピック スポンサー企業のCMが描く「障害」 柳志政（東京大学大学院）	「広告」に対する人びとの信頼 ～「贈与」の観点を用いた考察～ 谷口光子（日本大学）
10:40-10:50	休憩（10分）	
10:50-11:20	世界のLGBTQを対象とする TVスポット広告の内容分析 唐沢龍也（関東学院大学）	消費者意思決定における 外部情報の取得と中断 多田伶（小樽商科大学）
11:20-11:30	休憩（10分）	
11:30-12:00	公共広告の研究 —効果向上を目的とした検討— 水田圭（秋田公立美術大学）	子どものYouTube視聴に対する親の意識と 介入行動—おもちゃ紹介動画に着目して ○中野香織（駒澤大学）、五十嵐正毅（大東文 化大学）、松本大吾（千葉商科大学）
12:00-13:00	お昼休み（60分）	
	午後：午前の第1会場で開催	
13:00-13:30	研究プロジェクト報告（萌芽A）（30分） 賛否両論ある産業の広告に関する研究 ○柳井猛晶（東洋大学）、尾上綾那（近畿大学） 司会：川村洋次（近畿大学）	
13:30-13:40	休憩（10分）	
13:40-14:20	ワークショップ（40分） 「研究テーマの探し方」 —自分の研究をどのように捉えたらよいか 藪部靖史（東洋大学）、広瀬盛一（東京富士大学）	
14:20-14:30	閉会挨拶（10分） 水野由多加（日本広告学会副会長/関西大学）	

5. 全国大会（オンライン）への参加申し込み方法

（1）正会員・名誉会員のお申し込み

下記の手順でお申し込みください。

- ① 学会ウェブサイト内の「第53回全国大会」のリンクから参加登録フォーム（外部）へ移動。
- ② 参加登録フォームで参加申し込み者情報をご登録ください。
- ③ 大会参加費を下記口座にお振込ください。

<ゆうちょ銀行からお振込の場合>

ゆうちょ銀行

口座記号番号：00120-3-421435

口座名称（漢字）：日本広告学会全国大会

口座名称（カナ）：ニホンコウコクガツカイゼンコクタイカイ

加入者払込店：西早稲田一

<ゆうちょ銀行以外からお振込の場合>

ゆうちょ銀行

店名：〇一九（ゼロイチキユウ）店 支店コード：019

口座種別：当座預金 口座番号：0421435

口座名義：日本広告学会全国大会（ニホンコウコクガツカイゼンコクタイカイ）

※振り込み名義は、必ず【お名前・ご所属】としてください。

ご所属を先に入力すると、個人名が入らない場合がありますので、必ずお名前から先に入力するようにお願い致します。 例：「コウコクタロウ・トウカイダイガク」

※インターネットバンキングなどで文字数制限を超えてしまう場合は、制限字数まで結構ですが、必ずお名前がわかるようにご入力ください。

※申し込み期日：11月4日（金）17時（日本時間）

（2）賛助会員のお申し込み

ご担当者様は、大会運営委員会事務局（jaa53rd.tokai@gmail.com）までメールでご連絡ください。参加申込ファイルをお送り致しますので、それに必要事項をご記入の上、メールにてご返送ください。

なお参加費は**3名までは無料**ですが、4名を超える場合は下記のとおり会費を頂きます。

※賛助会員社にご所属の個人会員の方は、賛助会員の無料枠の適用はできません。

個々に、正会員・名誉会員としてお申し込みください。

(3) 非会員のお申し込み

大会運営委員会事務局 (jaa53rd.tokai@gmail.com) までメールにてご連絡ください。

(4) 領収書について

領収書をご希望の方は、参加登録フォームに必要事項をご記入ください。振り込みを確認後、メールにて送付いたします。

(5) 参加費について

お支払い頂きました参加費につきましては、いかなる理由があっても返金はいたしかねます。あらかじめご了承くださいませよう、お願い致します。

<大会参加費等について>

本大会は、オンライン開催のため ID・パスワード発行の際の混乱を避けるために、大会の開始1週間前の **11月4日(金) 17時まで(日本時間)** を申し込み締め切り日と致します。この日までに申し込みを完了しないと、大会に参加できなくなりますので、早めにお申し込み下さい。

参加者の区分	大会参加費
正会員・名誉会員	2,000 円
正会員(大学院生)	1,000 円
賛助会員(1~3人)	無料
賛助会員(4人目~)	2,000 円
非会員(一般)	2,000 円
非会員(学部生・会員家族)	無料

※大学院生(博士前期課程、修士課程、博士後期課程、社会人大学院生を含む)の正会員は、参加費が割引になります。

※賛助会員社にご所属の個人会員には、賛助会員の無料枠の適用はできません。個々に正会員・名誉会員としてお申し込みください。

6. 当日の参加方法

大会当日プログラムはオンライン会議システム「Zoom ウェビナーないしミーティング」を使用して実施します。上記の「5. 全国大会(オンライン)への参加申し込み方法」に従って参加申込と参加費の振り込みを完了していただいた方には、メールにて以下をお知らせいたします。

- ・Zoom に入室するための URL とパスワード
- ・報告要旨集のダウンロードリンク

オンラインによる大会の開催は今回で3回目となりますが、遠隔のオンラインで実施するため、どうしてもトラブルが発生する可能性がございます。できる限りトラブルの無い運営を心がけて参りますので、会員の皆さまのご協力を何とぞよろしくお願い致します。

7. オンライン資料の写真・動画の撮影および SNS への投稿について

全ての講演者、報告者の提示資料（画面）の撮影は禁止といたします。会員各位のご理解とご協力を賜われますよう、よろしくお願い致します。

8. 第 53 回（2022 年度）全国大会運営委員会

大会運営委員

- ・委員長 小泉真人（東海大学）
- ・副委員長 石崎徹（専修大学）
- ・委員(50 音順) 井上一郎（江戸川大学）、河井孝仁（東海大学）
芳賀康浩（青山学院大学）、松本大吾（千葉商科大学）

事務局

東海大学 文化社会学部 広報メディア学科 小泉真人研究室内
住所：〒259-1292 神奈川県平塚市北金目 4-1-1
電話：代表）0463-58-1211（内線 3071）
E-mail：jaa53rd.tokai@gmail.com

※大会に関するお問い合わせは、大会運営委員会事務局宛にお知らせください。
研究室を不在にすることが多いため、できる限りメールにてご連絡ください。

以上